

ひだまり

Japanese Red Cross Shimoina Hospital

 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

下伊那赤十字病院広報誌

vol. 74

2018 冬 発行



9/24 今年も「松川町にラン伴がやってきた!!」

RUN^{とも}とは、認知症の人や家族、支援者、地域の人が少しずつリレーをしながら一本のタスキをつないで全国を縦断するイベントです。地域の人と認知症の人が出会うことをきっかけに、認知症になっても安心して暮らし続けられるまちづくりをしていこうという活動をしています。松川町で行うのは今回で2回目。テーマカラーのオレンジ色を身に着けた総勢 20 数名が、スタート地点の松川町役場で高森チームからタスキを受け取り、新井の商店街を通り、ディサービス・コスモス松川を折り返し、ゴールの下伊那赤十字病院まで 2.5 キロのコースを一本のタスキでつなぎました。いっしょに歩く方、沿道で手を振ってくださる方、いろいろなカタチで思いがつながり、あたたかな気持ちになりました。

詳しくは裏面へ

まずは怪我のないように準備体操



高森チームゴール



高森チーム～松川チームにバトンタッチ

松川町役場

スタート



「柿丸くん」もいっしょに松川・高森集合写真

下伊那赤十字にゴールイン

ゴール

下伊那赤十字病院



院長あいさつ

役場スタート松川チーム頑張れ！

まだまだ元気

院長ちょっとお疲れモード？

全員完走できてよかったね！お疲れ様でした。

まだ余裕

伊那大島駅

院長・看護部長まだまだ余裕！？

最後に全員で記念写真「ハイ・チーズ！」

コスモス松川

コスモスでお出迎え応援

折り返し

■ 8月8日 高校生一日看護師体験を行いました

毎年、夏休みのこの時期を利用して、長野県看護協会主催による「高校生一日看護師体験」を実施しました。看護師の業務体験をすることにより、思いやりや命の大切さを学び、将来の職業選択の一つにしてもらう目的で行っています。

最初に白衣に着替え戴帽式やキャンドルサービスを行い、ナイチンゲール誓詞を朗読すると、会場は厳かな雰囲気になりました。

その後、病棟で現役の看護師から指導を受けながら、食事の配膳や食事介助、手浴、車椅子の乗車体験と介助、髭剃りなどを体験しました。患者さんに話しかけたり、笑顔で受け答えする様子も見られました。また、院内見学ではリハビリ部門を興味深そうに見学している姿が印象的でした。



■ 災害救護訓練を実施しました

9月2日、飯伊地域に大規模地震が起きたとの想定で災害救護訓練を行いました。

地震によって起こりうる外傷、骨折、クラッシュシンドローム、パニックなどのあらゆる病状を設定し、被災者の受け入れ訓練や入院患者さんを安全な場所に避難させる患者搬送訓練も行いました。

また、今回は初めて豪雨災害による大規模停電が発生したという想定のもと、人工呼吸器を使用している患者を受け入れる訓練も実施しました。

職員一同、災害に備える意識を新たにし、赤十字グループの一員として、災害救護活動の経験を活かし、近い将来必ず起こるといわれている、東南海トラフ巨大地震と伊那谷断層地震に備え、災害対応能力を強化していきます。



■ 第8回地域医療シンポジウム

9月29日、松川中央公民館えみりあホールにて、「第8回地域医療シンポジウム」を開催しました。

今年は「生活習慣を見直そう!～糖尿病からの透析を予防するには～」をテーマとしました。糖尿病の合併症である「糖尿病腎症」は、糖尿病患者の3分の1が発症するというデータがあります。適切な治療を受けない場合、腎症から腎不全へと進行し、人工透析が必要となるケースもあります。

基調講演では、飯田市立病院副院長 糖尿病代謝内科 小林 睦博 先生に、生活習慣クイズなどを交えて、生活習慣を見直し糖尿病を予防する方法をお話しいただきました。

また、3名のシンポジストはそれぞれの立場から、糖尿病予防へのアプローチ方法などの発表を行いました。

当日はあいにく雨となりましたが、聴講においていただいた皆さんから、「生活を見直す必要性を感じた」「クイズ形式で解り易かった」などの感想をいただきました。

今回のシンポジウムが皆さんにとって、生活習慣病について考え、予防のための行動を起こしていただけるキッカケとなれば幸いです。



下伊那赤十字病院

診療案内

平成30年11月1日

管 理 者		病 院 長 網 野 章 由					
診 療 日 及 び 担 当 医 師			月	火	水	木	金
	内 科	内科一診	栗原章浩	細田昌良	栗原章浩		栗原章浩
		内科二診	網野章由	網野章由	細田昌良	網野章由	細田昌良 呼吸器外来（予約制）
		総合診療科	伊藤 篤			伊藤 篤	伊藤 篤
	小 児 科		岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和
	外 科	消化器外科	森下 浩			森下 浩	
		総合診療科 乳腺・甲状腺・肛門		櫻井道郎	櫻井道郎		
	整 形 外 科		柴田浩範 (10時から)	柴田浩範	柴田浩範		柴田浩範
	産 婦 人 科		山田智子 (9時から)	施 顕璋 (9時から)	施 顕璋	施 顕璋	施 顕璋 (9時から)
	耳鼻いんこう科		横田陽一	岩下利恵	横田陽一	岩下利恵 横田陽一	横田陽一 (第4のみ受付10時まで)
	泌 尿 器 科				午後のみ 第1・3・5 小林 (午後 2:00 ～ 4:00) 受付 正午～4時まで)		
	皮 膚 科				菅谷恵美 (診察 8:30 ～ 12:30)		
	眼 科				米山征吾 (8:30 ～ 11:30) 受付 11時まで		
*禁煙外来（内科外来へお問い合わせください） *内科（心療）木下守（第2金曜 午後 1:00 ～ 1:30） *のみこみの外来（予約制）細田昌良（毎火曜午後 1:00 ～） *消化器外科外来 森下浩（第2・4金曜 午後 2:00 ～ 4:00） *耳鼻いんこう科外来 午後の診察は予約制です。（当日予約可）*補聴器外来 横田陽一（毎火曜 午後 1:30 ～ 4:00） *めまい外来 横田陽一（毎木曜 午前 8:30 ～ 11:30）							
休 診 日	土曜、日曜、祝日、5月1日、12月29日～1月3日（年末年始）				受付時間	午前 8 時 00 分～ 11 時 30 分	
診察時間	午前 8 時 30 分～正午まで						

☆都合により休診・代診等変更になる場合もあります。

☆緊急対応についてはご相談ください。



日本赤十字社は毎年12月1日～25日に、NHKと共催で募金キャンペーン「NHK海外たすけあい」を実施しています。お寄せいただいた寄付は、世界中の紛争、災害、病気で苦しむ人々の支援に役立てられます。募金のご協力をお願いします。

もっと情報を知りたい方は
キャンペーン特設サイトをチェック ⇒



土曜日の休診のお知らせ

本年10月より全ての土曜日は休診となりました。
 なお、救急患者さんにつきましては、その都度ご相談下さいますようお願いいたします。
 ご不便をおかけしますが何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

「みんなで予防 インフルエンザ」

インフルエンザの感染経路は主に飛沫感染と接触感染です。咳、くしゃみが出る時は、しぶきが2m位飛びます。他の人への感染を防ぐために次の「咳エチケット」を行いましょう。咳・くしゃみが出る時は、①マスクをする(マスクの装着は説明書をよく読んで正しく使いましょう。) ②マスクがなければティッシュを使うか、腕の内側などで口と鼻を押さえて他の人から顔をそむける ③鼻水、痰を含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てる ④手のひらで咳やくしゃみを受け止めた場合はすぐに手を洗う 咳エチケットを心がけることは、周囲にウイルスをまき散らさない効果があるだけでなく、周りの人を不快にさせないためのマナーにもなります。またドアノブ・手すり・電気のスイッチ等、人が頻回に触れる所にはウイルスがついている可能性がありますので、接触感染予防としてしっかり手を洗うことが重要です。



日本赤十字社

下伊那赤十字病院 〒399-3303 長野県下伊那郡松川町元大島 3159-1 TEL0265-36-2255 (代表) FAX0265-36-2256

<http://shimoina.jrc.or.jp/>

発行：医療社会事業部